

# こころの時代に ハートフルなケアを

わたしたちは「こころの健康」にかかわる多彩な事業を通して  
より豊かな社会の福祉を目指しています



## ごあいさつ

公益財団法人 明治安田こころの健康財団は1965年3月に設立され、子どもの健全育成を通じた社会貢献という理念のもとに、発達に心配のある子どもや心理面に不安を持つ子どもの健全な育成にむけた支援活動を行ってまいりました。公益財団法人としての公益目的を達成するため5つの事業（研究助成事業、研修事業、子ども療育相談センター、すこやか育成相談室、出版・啓発事業）を実施しています。

また、自治体との共同による県民・市民むけセミナーの開催や地域において支援活動をされている方々との連携を通じて、それぞれの地域の皆さまとともに子どもたちのこころの健康と福祉の増進に寄与する取り組みを行っています。

当財団が目指している姿は、「子どもたちのいまと未来に寄り添い、伴走する財団」です。社会の状況、家族の状況をはじめ子どもたちを取り巻く環境はさまざまに変化しています。財団は、この変化の中で日々成長していく子どもたちに寄り添い伴走しながら、子どもたちとご家族の笑顔にむけて一つひとつ取り組みを積み重ねていきたいと考えています。

今後とも、皆さまのご指導ご支援をいただきますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 明治安田こころの健康財団

理事長 大河原 清人

## 財団の沿革

1965年 3月	「財団法人 安田生命社会事業団」設立
1965年 7月	「全国精神衛生相談機関実態調査」へ研究助成 以後、研究助成を継続
1965年 11月	第1回「精神衛生専門講座」開催 以後、研修講座を継続
1966年 7月	「こども相談室」開設 以後、「子ども療育相談センター」への改名を経て継続
1970年 6月	財団機関誌「現代幼児教育」創刊 「マインディックス」等への改名を経て2009年まで継続
1998年 10月	「すこやか育成相談室」開設
2004年 4月	「財団法人 明治安田こころの健康財団」へ名称変更
2009年 12月	内閣府「平成21年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」において「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」を受賞
2012年 4月	公益認定を受け「公益財団法人 明治安田こころの健康財団」へ移行
2015年 3月	設立50周年

## 財団の概要

名称	公益財団法人 明治安田こころの健康財団 Meiji Yasuda Mental Health Foundation
設立	1965年3月26日
行政庁	内閣府
財団の目的	国民のこころの健康・福祉の増進に貢献すること
事業内容	財団の目的を達成するために次の事業を行います (1)精神保健の研究および研究助成 (2)こころの健康・福祉の増進に関する研修等の啓発活動 (3)こころの健康・福祉の増進に関する相談活動等の事業運営 (4)その他公益目的を達成するために必要な事業

## ■ 研修事業

教育・保育・心理・相談・医療・保健・行政・司法などの精神保健分野で活躍する専門家、ならびにこの職種を目指す大学院生・大学生などを対象として、広く社会のニーズと受講生の要望に応えるべく、先進的・独創的な研修講座を開催しております。資格更新ポイント認定講座もあります。



### 3つの 講座領域

子どもから成人までの  
発達障害児・者の支援に  
関する講座

#### こころの臨床 専門講座

心理(精神)療法、心理検査、  
事例検討など  
臨床心理学・精神医学に  
関する講座

#### 発達障害 専門講座

#### 子ども 専門講座

乳幼児から  
思春期・青年期の子ども、  
子育て・教育に  
関する講座

### 講座の種類

#### 実開催講座 (土・日など)

主に、財団講義室にて開催  
年に数回、札幌・名古屋・大阪・  
福岡等でも開催

#### オンライン講座 (平日・土など)

自宅や職場等で受講可能  
主に、事前に収録した動画を配信

### 主な受講者

- 保育士・教諭・養護教諭・教員など
- 相談員・療法士・ソーシャルワーカー
- 医師・看護師・保健師・助産師・介護・各種福祉施設の指導員
- 行政・司法などの専門職
- 上記職種を目指す大学院生・大学生など

ホームページで最新の研修講座のご案内をしております。



URL

<https://www.my-kokoro.jp/>



お電話でも研修講座のお問合せを承っております。

TEL 03-3986-7021

受付  
時間 火曜日～土曜日  
午前9時～午後5時

# 子ども療育相談センター

発達に心配のあるお子さん、自閉スペクトラム症を中心とした発達に支援を必要としているお子さんとその保護者に対する相談、発達の特性に対応した療育を行っています。一人ひとりのより豊かな人生の実現に向けて、継続的・包括的な支援を目指しています。



1976年の開設以来、自閉スペクトラム症や発達に支援を必要としているお子さんと保護者の方を対象に心理・教育的支援を行っています。また、地域社会の発達支援、生活支援の充実に向けて保育園・幼稚園・学校などとの連携も行っています。これからも、それぞれのご家族が希望をもってお子さんを育て、安心して暮らしていけるよう、専門性の向上に努めます。

## 保護者の皆様へ

個別に発達の支援の必要があると判断された就学前のお子さんとその保護者の方を対象としています。

### ご相談の流れ

#### 1 お電話で申込み

保護者の方よりお電話ください。発達のご様子や個別の療育の必要性について確認の上、ご予約をお取りします。  
※紹介状等が必要になりますので詳しくはお問合せください。

#### 2 事前相談

保護者の方のみご来所ください。お子さんの発達の状況についてお話を伺います。保護者の方と一緒にお子さんへの適切な支援を考え、必要に応じて初回相談の予約をお取りします。

#### 3 初回相談

お子さんと保護者の方でご来所ください。自由遊び場面や課題への取り組みを通して、発達の状況や行動面の特徴を確認します。

※初回相談以降については発達の状況やご希望等と調整の上、ご提案いたします。



## 親子教室、保育園、幼稚園、学校などへの支援を行っています

「地域社会における発達障害児者への支援」に対して協力することを目的とした講師派遣を行っております。

●職員、先生方向けの研修会 ●保護者向け勉強会 ●発達相談 など

※詳しくはお電話でお問合わせください

## ご相談のお申込み方法

予約制になっておりますので、お電話でお申込みください。



# 03-3986-7060

受付時間 火曜日～土曜日  
午前9時～午後4時

相談担当 公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士ほか

# ■ すこやか育成相談室

お子さんとご家族のための心理相談室

子どもは、日々新たな環境や課題に向き合いながら、成長していきます。そのため成長過程では、時に不安や葛藤が大きくなることがあります。集団生活の中で困難が生じ、つらさを感じることもあるかもしれません。このようなとき、公認心理師／臨床心理士による心理相談を行っています。問題の軽減・解決だけでなく、お子さんのさらなる心の成長につながっていくことを目指しています。必要なサポートについて、お子さんやご家族とご一緒にオーダーメイドで考えていきます。



## 相談の内容

- 情緒面に不安定な様子がみられる (すぐに泣く・怒る、いろいろなことを気にする・怖がる、不安や緊張が強い)
  - 集団生活の中で困ることがある (園や学校に行きたがらない・行きにくい、集団の活動に参加できない)
  - 人との関わりの中で困ることがある (友達とトラブルになることが多い、自分のことを表現するのが苦手)
  - 心配なくせや生活習慣がある (食べられない、トイレにひんぱんに行く)
  - 発達面で気になることがある (学習面や生活面に苦手なことがあり、心理面に影響している様子がみられる)
- …など

## お子さんとの相談

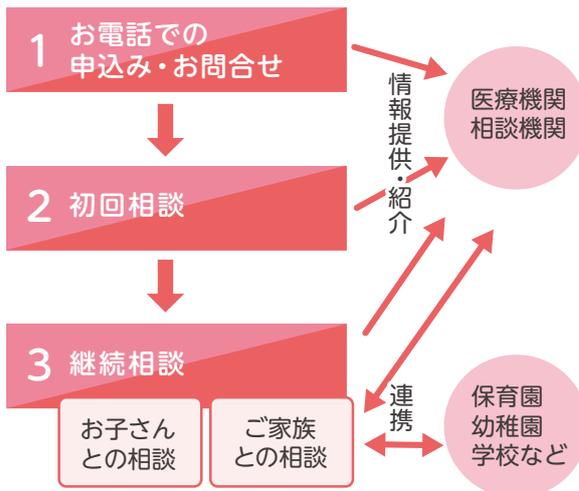
遊びを通して行う相談や、カウンセリングを行います。

- お子さんが気持ちを表現でき、自信が持てるように、相談員とのやりとりを重ねていきます。
- 不安・ストレスの軽減と心の成長によって、心と行動の安定を目指します。
- 自己理解を深めることにより、日常生活の中で自分の力を発揮できるようにサポートします。困っていることや苦手なことについては、具体的な対応をご一緒に考えていきます。
- さまざまなやりとりを体験し、コミュニケーションの幅を広げていきます。

## ご家族との相談

- お子さんの理解を深め、成長を支えていく具体的な関わりを、話し合いを通じてご一緒に考えていきます。
- 子育てや、お子さんとの関係に不安や戸惑いが大きいときなどは、ご家族の気持ちの安定や家族関係の調整を目指したカウンセリングを行っています。

## ご相談の流れ



- 必要に応じて、医療機関や他の相談機関のご利用をお勧めする場合があります。
- お子さんへのサポートを一緒に考えていくために、お子さんが通っている機関と連携することも可能です。

研修会・講演会への講師派遣を行います。

保育園・幼稚園・学校および相談機関の先生方からのご要望に応じて、当相談室の公認心理師／臨床心理士を派遣しております。

- 先生方対象の研修会(事例検討・巡回相談)
- 保護者対象の講演会 など

## ご相談のお申し込み方法

予約制になっておりますので、お電話でお申込みください。



# 03-3590-6471

受付時間 火曜日～土曜日  
午前9時～午後4時

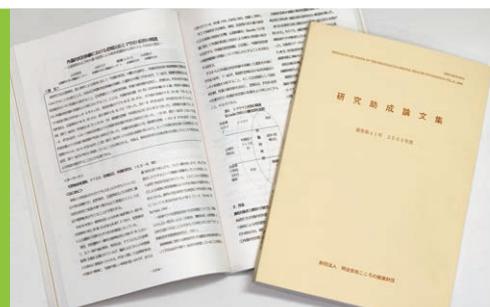
相談担当 公認心理師／臨床心理士

※相談を希望される内容をお電話でうかがい、当相談室での相談が適当か判断したうえで、お申込みをお受けいたします。内容によっては、医療機関・他の相談機関の情報を提供させていただくことがあります。

# ■ 研究助成事業

基礎的・臨床的な研究に助成しております。

1. 心理学・医学的研究分野
2. 社会学・社会福祉学的研究分野



## 研究助成

### 【具体的な領域】

- 乳幼児期から学齢期・思春期の子どもに関する精神保健・福祉の領域
- 家族、家庭の問題に関する精神保健・福祉の領域
- 高齢者の問題に関する精神保健・福祉の領域

## 成果発表

各助成対象者が学会形式で発表を行い、その成果を論文集にまとめて刊行しております。

- 研究助成報告会の開催
- 研究助成論文集の刊行

成果を広く社会に還元するため2000年度以降の研究助成論文集をホームページにて公開しております。



## ■ 出版・啓発事業

新たな提案の発信を目指した書籍の制作や研究助成論文集を頒布しています。

また、公共団体や教育機関等と連携し目的を共有したコラボレーションを実現させ啓発事業を推進しています。



## 出版活動

### ■ 「見てわかる社会生活ガイド集」

知的障害や発達障害の人たちが安定して働くために必要な暮らしや人生の充実・安心のための社会生活ガイド。

### ■ 「見てわかるビジネスマナー集」

知的障害や自閉症の人たちに、必要なビジネスマナーを身につけてもらうための手引書。

### ■ 「研究助成論文集」

毎年、研究助成報告会を経てその成果を論文集にまとめて刊行。



## コミュニケーション支援ボードの啓発普及活動

知的障害や自閉症の人たち、外国人など話し言葉によるコミュニケーションにバリアのある人たちへの支援ツールとして着実に全国に広がってきました。

2003年オリジナル汎用版をはじめとし、各種ボードをホームページよりダウンロードできます。

- 2003年オリジナル汎用版
- 警察版
- 救急用
- 災害時用 他



コミュニケーション支援ボードは  
財団ホームページよりダウンロードできます。

[https://www.my-kokoro.jp/kokoro/communication\\_board/](https://www.my-kokoro.jp/kokoro/communication_board/)





## 役員・評議員

理事長 (代表理事)	大河原 清人	
理事	市川 宏伸	一般社団法人日本発達障害ネットワーク理事長
理事	上野 一彦	東京学芸大学名誉教授
理事	牛島 定信	市ヶ谷ひもろぎクリニック名誉院長
理事	奥山 真紀子	社会福祉法人子どもの虐待防止センター理事
理事	加藤 進昌	公益財団法人神経研究所理事長(小石川東京病院)
理事	小山 雅博	明治安田ビジネスプラス株式会社代表取締役会長
理事	橋本 正明	公益財団法人社会福祉振興・試験センター理事長
理事	村瀬 嘉代子	一般財団法人日本心理研修センター理事長 / 大正大学大学院名誉・客員教授 / 北翔大学大学院客員教授
理事	山内 俊雄	埼玉医科大学名誉学長
監事	深澤 正宏	安田不動産株式会社相談役
監事	石橋 健司	明治安田生命保険相互会社関連事業部長
評議員	池田 輝彦	みずほ信託銀行株式会社元社長
評議員	大森 和潮	社会福祉法人浅草寺病院理事長
評議員	川崎 秀一	沖電気工業株式会社元取締役会長
評議員	小林 喬	富国生命保険相互会社特別顧問
評議員	関口 憲一	明治安田生命保険相互会社名誉顧問
評議員	西堀 利	みずほフィナンシャルグループ名誉顧問
評議員	安田 弘	安田不動産株式会社顧問 / 学校法人安田学園教育会名誉顧問
評議員	渡辺 憲二	株式会社東横イン取締役兼代表執行役会長

(五十音順・敬称略 2023年6月現在)